

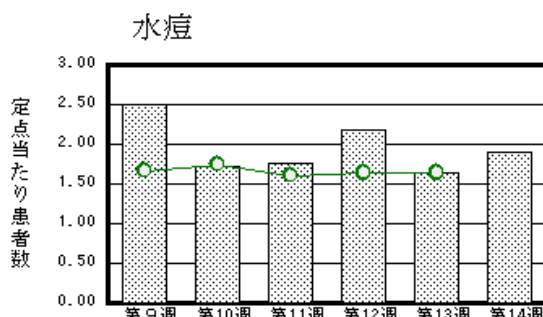
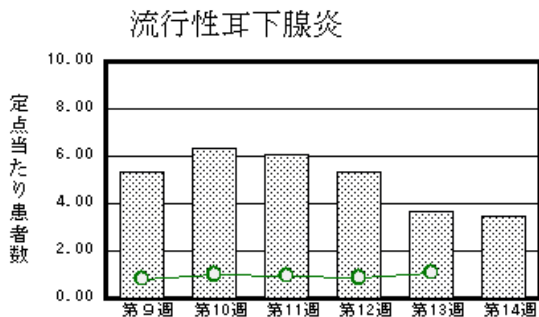
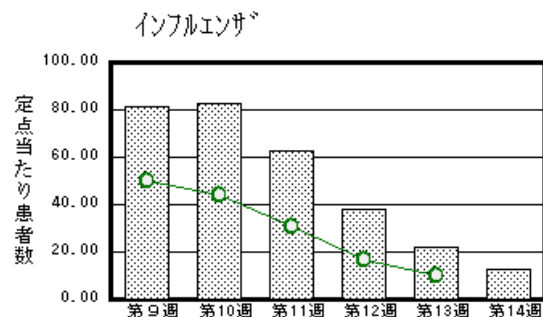
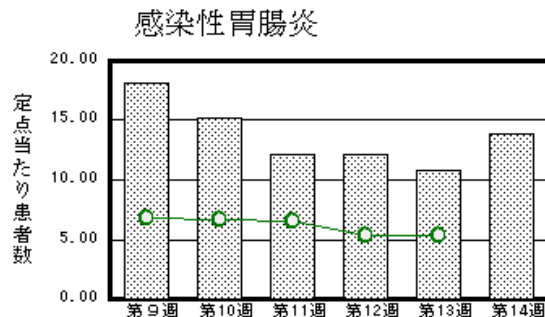
# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成17年>>

発行日：平成17年4月13日  
 発行：福井県福祉環境部健康増進課  
 福井県衛生環境研究センター  
 kansen@erc.pref.fukui.jp

## 注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎306名(13.91名) インフルエンザ400名(12.50名) 流行性耳下腺炎76名(3.45名) 水痘42名(1.91名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎21名(0.95名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ(400名) 感染性胃腸炎(306名) 流行性耳下腺炎(76名) 水痘(42名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(21名)
3. 【インフルエンザ】報告数は400名です。定点あたり患者報告数は減少しました(21.88名 12.50名)。地域別にみると奥越地区15.67名、福井地区15.09名、二州地区13.25名、丹南地区13.00名、坂井地区5.33名、若狭地区4.67名の順となっています。3週連続で低下しましたが、過去5年間と比較してかなり多い状態は続いています。
4. 【感染性胃腸炎】報告数は306名です。定点あたり患者報告数は増加しています(10.77名 13.91名)。地域別にみると奥越地区26.0名、福井地区20.14名、二州地区11.33名、坂井地区9.67名、丹南地区9.6名、若狭地区1.0名の順となっています。
5. 【流行性耳下腺炎】報告数は76名です。定点あたり患者報告数は減少しました(3.68名 3.45名)。地域別にみると丹南地区5.4名、福井地区4.43名、坂井地区3.67名の順になっています。
6. 【水痘】報告数は42名です。定点あたり患者報告数は増加しています(1.64名 1.91名)。地域別にみると二州地区が多く6.00名です。他の地域はおよそ1～2名くらいとなっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。  
 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2005年第12週号(3月21日～3月27日)要点

発生動向総覧	<第12週>インフルエンザの定点当たり報告数は3週連続で低下したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態は継続している /その他最新動向
注目すべき感染症	<今週は該当記事がありません>
病原体情報	インフルエンザウイルス2004/05シーズン /冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2004/05シーズン
速報	東京都におけるインフルエンザ発生状況
海外感染症情報	ベトナムでの鳥インフルエンザ流行状況-更新/アンゴラ;マールブルグ病流行-更新
感染症の話	<炭疽>炭疽菌の感染によっておこる人獣共通感染症で、自然感染の95%以上が皮膚炭疽である。

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.gov/j/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 報告はありませんでした。
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 5類感染症(週報分)]      平成17年 第 14 週      平成17年4月4日(月) ~ 平成17年4月10日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(13週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	166 15.09	16 5.33	53 13.25	14 4.67	47 15.67	104 13	400 12.50	700 21.88	46874 9.99
小児科 (22)	RSウイルス感 染症	2 0.29						2 0.09		63 (12週)
	咽頭結膜熱	7 1.00	1 0.33				1 0.2	9 0.41	18 0.82	456 0.15
	A群溶血性レン 球菌咽頭炎	3 0.43		1 0.33		5 2.5	12 2.4	21 0.95	34 1.55	3135 1.03
	感染性胃腸炎	141 20.14	29 9.67	34 11.33	2 1	52 26	48 9.6	306 13.91	237 10.77	16226 5.33
	水痘	11 1.57	1 0.33	18 6		3 1.5	9 1.8	42 1.91	36 1.64	5005 1.64
	手足口病					1 0.5		1 0.05	1 0.05	473 0.16
	伝染性紅斑	1 0.14	1 0.33					2 0.09	5 0.23	645 0.21
	突発性発しん	12 1.71	1 0.33	1 0.33		1 0.5		15 0.68	12 0.55	1662 0.55
	百日咳	1 0.14		1 0.33				2 0.4	4 0.18	24 0.01
	風しん									18 0.01
	ヘルパンギー ナ									240 0.08
	麻しん(成人麻し んを除く)	1 0.14						1 0.05		8 0.00
	流行性耳下腺 炎	31 4.43	11 3.67	1 0.33	4 2	2 1	27 5.4	76 3.45	81 3.68	3316 1.09
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎									13 0.02
	流行性角結膜 炎	1 0.50						1 0.33		378 0.59
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								1 0.2	7 0.01
	無菌性髄膜炎								3 0.6	13 0.03
	マイコプラズマ肺 炎	1 0.50						1 0.17	3 0.6	118 0.25
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)	1 0.50						1 0.17		7 0.01
	成人麻しん									0

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第12週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成17年第14週 平成17年4月4日(月)～平成17年4月10日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満	9	6ヶ月未満	2			9	1			2	1			1		6ヶ月未満								
12ヶ月未満	9	12ヶ月未満				16	6			8						12ヶ月未満								
1歳	28	1歳		3		66	13			5					4	1歳								
2歳	46	2歳		1	2	51	7								4	2歳					1			
3歳	30	3歳			2	37	4	1							15	3歳								
4歳	29	4歳		1	4	27	3				1				9	4歳								
5歳	29	5歳		3	2	14	4				1				12	5歳								
6歳	16	6歳		1	4	20	3								9	6歳								
7歳	9	7歳			3	11	1		1						6	7歳								
8歳	9	8歳			1	9									4	8歳							1	
9歳	6	9歳			2	6					1				3	9歳								
10～14歳	33	10～14歳				20			1						8	10～14歳								
15～19歳	7	15～19歳				7									1	15～19歳								
20～29歳	21	20歳以上			1	13									1	20～29歳								
30～39歳	32															30～39歳								
40～49歳	27															40～49歳								
50～59歳	26															50～59歳								
60～69歳	14															60～69歳		1						
70～79歳	15															70歳以上								
80歳以上	5																							
合計	400	合計	2	9	21	306	42	1	2	15	4			1	76	合計		1				1	1	
前期計	700	前期計		18	34	237	36	1	5	12					81	前期計			1	3	3			
当期間/前期	0.57	当期間/前期		0.5	0.62	1.29	1.17	1	0.4	1.25	***	***	***	***	0.94	当期間/前期	***	***	0	0	0.33	***	***	
増減数	-300	増減数	2	-9	-13	69	6		-3	3	4			1	-5	増減数		1	-1	-3	-2	1		

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき



福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症月報分)

平成17年3月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	3	4	1		1		3		8	4	2				
坂井	1	2						2		4		0				
二州	1		2								2	1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	3	1							3	1	1				
合計	5	8	7	1		1		5		15	7	6	22	5	1	28
前期計	5	1	7	3		4		3	1	11	8	6	33	9		42
当期間/前期		8	1	0.33	***	0.25	***	1.67	0	1.36	0.88		0.67	0.56	***	0.67
増減数		7		-2		-3		2	-1	4	-1		-11	-4	1	-14

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	2	2	1		1		2		4	2	2				
坂井	1	2						2		4		0				
二州	1		2								2	1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	3	1							3	1	1				
合計	5	1.6	1.4	0.2	0	0.2	0	1	0	3	1.4	6	3.67	0.83	0.17	4.67
全国2月	920	1.16	1.68	0.34	0.51	0.27	0.21	0.97	0.23	2.74	2.63	470	3.88	1.15	0.08	5.11

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													1			1
1歳~4歳													2	1		3
5歳~9歳																
10歳~14歳																
15歳~19歳		2	3					1		3	3					
20歳~24歳			1					1		1	1					
25歳~29歳		3	2							3	2					
30歳~34歳		2	1					1		3	1					
35歳~39歳								2		2						
40歳~44歳																
45歳~49歳				1						1						
50歳~54歳		1								1			2			2
55歳~59歳						1				1			1			1
60歳~64歳													1	1		2
65歳~69歳																
70歳以上													15	3	1	19
合計		8	7	1		1		5		15	7		22	5	1	28
前期計		1	7	3		4		3	1	11	8		33	9		42
当期間/前期		8	1	0.33	***	0.25	***	1.67	0	1.36	0.88		0.67	0.56	***	0.67
増減数		7		-2		-3		2	-1	4	-1		-11	-4	1	-14

\*\*\*は前期計が 0 のとき